2020 年度目録委員会記録 No.1

第1回委員会

日時: 2020年4月4日(土) 14時~17時

(※Web 会議)

出席:渡邊委員長、石澤、木村、谷口、鴇田、藤井、村上(一)、村上(遥)、横山

[配布資料]

- 1. 2019 年度第7回目録委員会記録(案)(3ページ-A4、鴇田委員)
- 2. 今後の委員会活動に向けてのメモ (2020.4.4) (5ページ-A4、渡邊委員長)
- 3. 2019 年度 委員会事業報告 (案) (1ページ-A4、渡邊委員長)
- 4. 解説書詳細章立て案(改訂)(6ページ-A4、木村委員、鴇田委員)
- 5. 解説書の執筆作業について (1ページ-A4、木村委員、鴇田委員)
- 6. 解説書「NCR2018 の使い方」ドラフト版(18 ページ-A4、木村委員)
- 7. NCR2018 語彙定義の公開・提供検討メモ ver. 2.1 (11 ページ-A4、谷口委員)
- 8. NCR2018 語彙定義作業報告 (1ページ-A4、村上 (一) 委員)
- 9. NCR2018 語彙定義作業報告(疑問点)(1ページ-A4、横山委員)
- 10. 書誌データサンプル (村上(一)委員)
- 11. 書誌データサンプル(横山委員)

[報告事項ほか]

1. 議事録の確認

2019年度第7回の記録(資料1)について確認を行い、確定した。

2. 委員会事業報告

資料3について、気付いた点があればメールで連絡することとした。

3. 前回委員会以降の関連する状況

資料2に基づき、前回委員会以降の状況について確認した。

[検討事項]

- 1. NCR2018 の解説書出版 (「JLA 図書館実践シリーズ」) について 資料 4~6 に基づき、鴇田委員及び木村委員から説明があった。
 - ・執筆については、鴇田委員と木村委員で分担することとし、目録委員会は監修とする。
 - ・年度内に刊行するための具体的なスケジュールについては、事務局を通して、出版部に確認 する。
 - ・資料6については、確認の上、4月中に意見をメールで送ることとする。
- 2. 表現形 AAP について (外部からの質問に対しての検討)
 - ・表現形 AAP については、#23.1 表現形に対する典拠形アクセス・ポイントの構築にあるように、何かを付加する形を取ることとする。

- ・まとめを作成したうえで、質問者に対して回答する。
- 3. NCR2018 語彙定義作業について

村上(一)、石澤、横山委員から提示された問題点について確認した。

・RDA の語彙で非推奨のものについては、作業段階においては、非推奨であることを区別できる 形で記録しておく。

作業の締め切りは、4月末とする。

4. データ作成事例

村上(一)、石澤、横山委員から提示された問題点について確認した。 その他の問題点、疑問点については、MLで検討する。 作業の締め切りは、4月末とする。

次回以降の委員会の予定 別途調整する。

以上